

名 簿 原 稿

科目()

番 号	氏 名	年 齢	性 別	現 住 所	TEL	出 身 校	免 許 状	現 職	専 攻 種 目 クラブ指導等
(記入例)	ユウベータロウ 神戸太郎	24	男	神戸市中央区北長狭通4-3-13	(078) 331-7339	鳥取県立太田高(26) 天理大・体(31)	中1 高1 数(登録科目以外 を記入)	大阪府立生野高校 非常勤講師	陸上競技 水泳

①本票は名簿の原稿となるものです。上段の「記入例」に倣って、その下の行に明瞭に記入してください。氏名にはフリガナをつけてください。

(黒インクまたは黒ボールペンを使用)

②「番号」欄には記入しないでください。「科目」は()内に、申込書に記載した科目名を書いてください。

③「年齢」は、2020(令和2)年4月1日現在の満年齢を、「TEL」は記入例と同じ要領で記載してください。

④「現住所」の欄で兵庫県外で市・郡名のみでは分かりにくい場合は県名を書き添えてください。1丁目3番10号の306号室などは1-3-10-306のように記入してください。長くて1行に書ききれないときは、適宜2行に分けて書いてください。

⑤「出身校」は上段に卒業の高等学校名を、下段に大学または大学院名を書き、いずれも卒業年次を()内に記入してください。

卒業年次…昭和63年卒は(S63) 平成26年卒は(H26) 令和2年3月卒業見込みは(R2)

高校名…県立明石高 大阪府立寝屋川高 岡山・就実高 (私学は、校名のみでは所在が明らかでない場合には、頭に県名を付記する。ただし奈良学高校のように府県名が自明のときは必要ない。)

大学名…神戸大・発・人間環境 京都大・文・哲学 近畿大・理工・数学物理 などのように、大学[院]名のあとに専攻が分かるように学部・学科・コースを書いてください。(学校名も分かる程度の略記でよい。)

⑥「免許状」登録した教科に関する普通免許状の種類を書いてください。

登録した教科以外の免許状をもっているときは下段にその教科名のみを付記してください。(商業、理科など)

⑦「現 職」公立・私立の小・中・高校に勤務している場合、「…市立××中学教諭」「○○高校非常勤」などと記入してください。(二つ以上あれば、主なもの一つでよい。民間企業の場合は、社名と部課名のみでよい。)

⑧「専攻種目・クラブ指導等」専攻の種目(食物、天文など)または指導出来るクラブ活動(ESS、茶華道など)を二つまで書いてください。